



福祉施設 広報誌

木もれ陽

No.86

2022.秋号



デイケア利用者の
皆さんの作品



やよいの里の入所者の
皆さんの作品

木もれ陽……

木立の合間からやさしくもれる光

木立の中の生命を育てる光

それは多くの皆様からの優しく支えられた愛である

「やさしさと愛情」「やわらかいぬくもり」

「あたたかい思いやり」である

岡山県済生会の理念とビジョン

～切れ目ないサービスのために～

岡山県済生会の理念

あらゆる人々に手をさしのべ寄り添う済生の心で
信頼される医療・保健・福祉のサービスにつとめます

岡山県済生会のビジョン

社会におけるポジション

1. あらゆる人々に信頼されるパートナーを目指し、良質・安全で、潤いのある医療・保健・福祉サービスを提供する岡山済生会トータルライフケアシステムを実現します。

事業経営の将来像

2. 済生会グループの総合力を活かし、地域との連携のもと、医療から介護に至るまでの一貫したサービスが提供できるネットワークを構築します。

組織の人のあり方

3. 適切な人事評価やキャリアアップ支援など、職員が誇りとやりがいを持てる組織を目指し、職員満足と健全経営の両立を図ります。

目

次

- ライフケアセンター…………… p 2 ～ 9
- 憩いの丘…………… p10～11
- 備中荘…………… p12～13
- 宇垣荘…………… p14～15
- 玉松園…………… p16～17
- 和みの郷かなや…………… p18～19
- 新人紹介…………… p20



ライフケアセンター



施設全体行事



9月
19日

令和4年度敬老の日記念式典が執り行われました

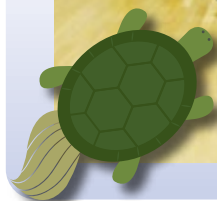
この日は台風が近づくあいにくの天候でしたが、安全を確保した上で敬老の日記念式典を執り行いました。1階の交流ホールに、今年ライフケアセンターで満100歳を迎えられる方、各施設の代表者の方とご家族の方にお集まりいただきました。

満100歳を迎えられる方には、内閣総理大臣より賞状と記念品が贈られ、山本支部長よりお一人ずつ手渡しで伝達していただきました。

また、各施設の代表者の方には、各施設の施設長より敬老祝いの記念品が贈呈されました。

日本が超高齢社会となって久しくなりますが、入所者、利用者みなさんが元気に過ごしておられる姿こそ、この先も明るく活気のある国であるための活力になるのではないかと考えています。

みなさん、健康に気を付けて、いつまでも元気で過ごしてください。





『スペシャルデー』のご案内
日清さんが50周年の節目を迎えたことを記念して、入居者の皆様へ日頃のご愛顧に感謝してケーキとアイスクリームが振舞われます。
【第1弾】10月4日(火) 午後2時より 7階食堂にてケーキで茶話会！
【第2弾】10月17日(月) 午後3時より 7階食堂にてパニラのソフトクリームで茶話会！
【第3弾】10月21日(金) 昼食の時間(午後0時)デザートにモンブランケーキ！
※いずれも欠席の場合はお取り置きできませんのでご注意ください。

今年、日清医療食品様が50年の感謝を込めて各種デザートを振舞って下さいました。せっくなので、美味しく召し上がって頂きたいと思い、茶話会を開催しました。事前告知をしたところ、「何でこんな会があるん？」「わぁ！絶対に時間に間に合わせないと」「絶対参加するからね！」と、皆様の期待の声が沢山寄せられました。

10月4日(火)初回は、とっても立派な可愛いケーキです。

「こんな大きいケーキ食べきれんわぁ～」と言われる声がそこここから。お顔は、ニッコリ😊といい笑顔です。

日清医療食品の藤井様の説明を聞きながら、皆様召しあがって居られました。「とってもおいしかったわ」と更に笑顔があふれる茶話会になりました。



ソフトクリーム茶話会



10月17日(月)日清医療食品様50周年記念として、ソフトクリーム茶話会があり、当日はたくさん入居者様が来られました。数名の方にインタビューを行いました。「おいしい」という声がたくさん聞かれ、中には「今まで食べたソフトクリームの中で一番おいしかった」「お店のソフトクリームよりおいしかった」といったものまでありました。

コロナの影響でなかなか外出が自由でできない中、楽しい時間を過ごさせて頂いた様で、職員一同もとても嬉しくなりました。日清医療食品様、おいしいソフトクリームありがとうございました。 介護職員 石本 明史



10月21日(金)この日のケーキは食事のデザートにモンブランケーキが付いていました。ご飯の後のお楽しみにされたり、食事開始直後に食べたりと、思い思いに楽しんでいる姿に、職員も顔がほころびました。



なごみ苑

有料老人ホーム(混合型特定施設)

《夏祭り》

8月23日(火)に久しぶりに盆踊りを行いました。

私達は必死で思い出しながら猛特訓。「ちゃんと踊れてる？」と少々不安を抱えながら夏祭りの日を迎えました。

当日は職員による和太鼓演奏で始まり、クジ引きでお祭り気分を味わっていただきました。そして浴衣や法被を着た職員の踊りを見ていただき大盛況に終わりました。「職員の真心が伝わりました。施設長の軽やかな踊りも素晴しかった」と喜んで頂けました。



《お月見茶会》

今年の中秋の名月は9月10日でした。満月がとても美しかったですね。

なごみ苑では9月13日に『お茶会』を開催しました。

暑い日が続いていましたが、少しだけ秋を感じて頂けたのではないのでしょうか。和菓子の「月ウサギ」もとても可愛らしく、「美味しかった」「良かった」といった声も聞かれ和やかなお茶会となりました。



《敬老の日》

9月19日に敬老の日記念式典が行われました。

今年の式典も感染防止の為、昨年同様に対象の方のみの式典となりましたが、なごみ苑には今年100歳になられる方がおられ、その方に代表で参加して頂きました。

式典後には内閣総理大臣から贈られた賞状を手にされ、笑顔で記念撮影をされました。

現像した写真は記念品の銀杯と共にお部屋に飾らせて頂き、ご家族にもお送りさせていただきました。

《運動会》

10月13日(木)やすらぎホールにて「なごみ苑運動会」を開催しました。

皆さん競技が始まると、とても真剣になって参加されていました。勝負になると本気になってしまいますよね。

競技の途中の応援合戦もつい力が入ってしまいます。

最後の競技はコロナウイルス感染予防対策のため、パン食い競争ならぬお菓子取り競争です。皆さんとても力強く、そして素早くお菓子取りに参加されていました。「久しぶりに体を動かして楽しかった」との声も聞かれ、この日は笑い声が沢山聞こえる楽しい日になりました。



介護職員 井戸・西谷

コロナウイルス発生時の初動訓練

9月26日にコロナ発生時の初動訓練を行いました。

当日は5階の利用者様がコロナ陽性となったと想定。

まず陽性者の報告を受け他職員への報告、そしてレッド対応、グレー担当、濃厚接触者割り出し担当に分かれ実践しながら訓練を行いました。

実際に訓練を行ってみた感想として、PPEとN95マスクの装着に時間がかかり一人ではとてもできませんでした。日頃よりみなみがた荘では排泄、食事、入浴介助等、誰がどの利用者様に接触しているか明記していましたが、いざ訓練になると割り出しにとても時間がかかり訓練内では終える事ができませんでした。初めて参加した職員は物品を見るのも初めてだった為、どの様に扱えばよいか考えていました。

今回、初動訓練を通して、どの職員がいつ当たっても対応出来る様に平時から備えておき、有事の際に生かせる様にしていきたいと思いました。



介護職員 室岡 敦子

新米介護士パロ(なお)くん

みなみがた荘には、新米介護士のパロ(なお)くんが日々活躍しています。頭の中にコンピューターが導入されており、「セラピーが目的」として、癒し効果でギネスでも認定されています。特にみなみがた荘では、短期入所を利用される方で、帰宅願望や夜間徘徊など、この介護士パロ(なお)くんのおかげで不穏な気持ちも落ち着き又、見守りが必要な方にも同様に活躍してくれています。癒しだけでなく人に楽しみや安らぎ及び精神的な情緒安定を図り、これからも私達のチームの一員として寄り添う支援を心がけていきたいと思ひます。



介護職員 工藤 富美恵



なでしこ苑

介護老人保健施設



10月12日（水）なでしこ苑では「秋祭り・秋の屋台」をしました。

当日の午前中に祭り担当の職員たちと、様子を見に来て下さった栄養科の方とベビークステラを作りました。ホットケーキの素を作り、タコ焼き機へ流し込んで焼いたものです。とても美味しそうに焼けました。午後、おやつ時に生クリームと缶詰の果物でデコレーションしたベビークステラとプリンを屋台へ並べ、秋祭りの始まりです。職員が祭り風にタンバリンを鳴らし演出して、屋台まで利用者様と職員と一緒に取りに行き、祭りの屋台の雰囲気を感じてもらいました。食べている時も皆さん笑顔が溢れていて、とても喜ばれていました。

なでしこ秋祭

Autumn Festival



介護職員 森山 恭子

〈2F〉《9月のお誕生会・秋の歌合唱》

一雨ごとに秋の深まりを感じられる頃となりました。

9月のお誕生会では、少しでも季節の移り変わりを感じて頂こうと秋の歌の合唱をフロア内の利用者の皆様と行いました。

コロナ禍での感染対策生活も長くなり、マスク着用は勿論なかなか大きい声を出すことも少なくなっていますが、それぞれの歌う位置等に配慮しながらの合唱です。

「旅愁」「紅葉」「見上げてごらん夜の星を」「赤とんぼ」・・・締めくくりは「故郷」を皆様様々な思いを込めて歌っておられました。

皆さんで秋の歌を合唱し、「大きい声を出して歌えてよかったわ」「また機会を作ってほしい」等の感想を頂きました。男性の利用者様からは職員の歌声が「由紀さおりみたいじゃった」と過大評価して下さいる声も(笑)

御家族の皆様と利用者様が直接触れ合えない日々も大変長くなり心苦しい思いですが、そのような毎日の生活の中で、利用者の皆様に季節や楽しみを少しでも感じて頂ける働きかけを今後も続けていきたいと思います。

介護職員 福見 真奈美



〈3F〉《3階の日常》



世界中に新型コロナウイルスが蔓延して3年を経て本施設でも新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、4回目。やっと秋になり始めてコロナウイルス流行の第7波も徐々に落ち着き始めました。世界では一部自由に往来できるようになってきました。

利用者の方は、面会でご家族の方と話ができますが、まだ、ご家族とは手を触ることができずに寂しい日々を過ごされています。

お誕生日会で輪投げゲームを行いました。ある利用者の方は、遠くからでも高得点を出して喜ばれたり、またある利用者は、得点が思うように入らず悔しかったりと表情豊かにゲームを楽しくされていました。何より利用者の方から「楽しかったよ。また、やってね。」と言われ少しでも施設でストレスなく過ごして欲しいと思います。

介護職員 難波 秀一

〈4F〉《盆踊り》

先日までうだるような暑さが続いていましたが、やっと秋らしい気候になってきました。

皆様いかがお過ごしでしょうか。

たちばな苑4階では8月に盆踊り大会の代わりに誕生日会で「炭坑節」を踊りました。誕生日会の中盤で歌い、踊りは準備練習を行ってから皆様と本番踊りを行いました。

準備練習では職員の動きを見て頑張って覚えようとされていた様子がうかがえました。本番になると椅子の上で出来る範囲で踊られていました。

職員は踊ったり、手製の神輿を担いで皆様の周りをまわって盛り上げました。笑顔で踊られたり、職員の様子を見て笑い声も聞こえ、楽しまれているようでした。

誕生日会の後では個別で法被を着ていただき、撮影を行いました。撮影した写真を御家族へ送った所、「元氣な様子が見れて安心しました。」とお喜びの言葉をいただき、非常に嬉しく思いました。

早く以前のように自由に行動出来て、ご家族ともいつでも会えるようになってほしいものです。

これから一段と寒くなり、コロナだけでなく、インフルエンザ等も流行ってきます。

職員も感染対策を徹底し健康に気をつけたいと思います。皆様もお体に気を付けてお過ごしください。

介護職員 宇治 佳城



デイケアセンター

通所リハビリ



作品作り

ライフケアのデイケアと言えば、毎回こもれびで紹介していますが作品作りを精力的に行っています。今回も色々な作品を作りました。すべてをみなさまにご紹介したいところですが、今回ご紹介するのは「銀杏作り」「男性の創作活動」をご紹介します。

「銀杏作り」についてはただ単に紙を銀杏の形に切って張り付けただけ。と思うかもしれませんが…。よく見ると銀杏に色々な顔を書いて張り付けています。中には誰かに似た顔もあったりしてなかなか面白いですよ（笑）



「男性の創作活動」

普段はなかなか創作活動に参加されないシャイな男性ですが、写真のクラフトのキットを見ると…。眼の色が変わって一心不乱に仕上げてしまいました。

ここ最近では男性の利用者様も増えてきたのでどんどん創作していただきたいです。

クラフトキットの在庫が厳しいのですが（涙）



演奏会

前回ご紹介させていただきましたデイケアで結成された『ぶつつけクラリーズ』による定期（!?）演奏会開催されました。

ライフケア玄関にもいい音色が流れています。

いや～音楽ってホント素晴らしいですね。ご利用者様の笑顔をいとも簡単に引き出すなんて!!

お帰りまでのひと時

夕方帰るまでの間職員がピアノを弾いて一緒に歌ったりしているのですが、時には利用者様どうして連弾する事もあります。どうですかこのいい表情。一日の疲れを癒やす穏やかな時です。



★最後に一言

いろいろ活動報告させていただきましたが、デイケア一番の売りは個々のお身体の状態に合わせた個別で行うリハビリです。各利用者様に寄り添った懇切丁寧なリハビリを心掛けています。宜しくお願いします。（笑）

デイケア支援相談員 末次 博文

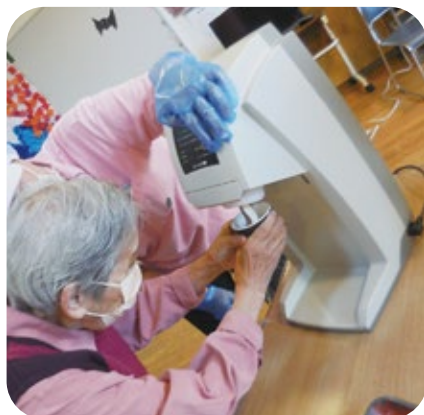
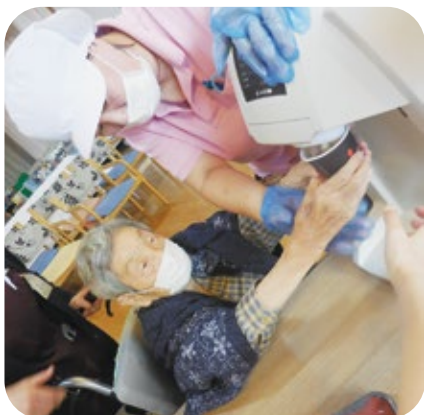
デイサービス通信

☆秋 食欲の秋 笑顔の秋☆

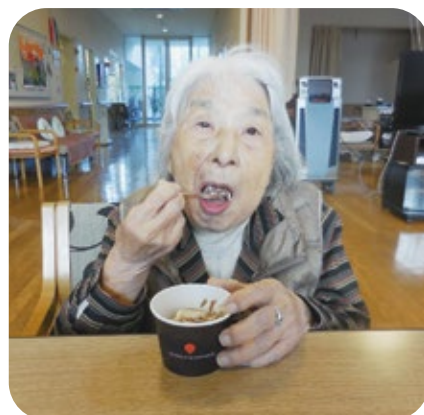
10月13日（木）今日は、日清さんのご厚意により『ソフトクリーム』の実演がありました。

何事も初めての試みであったので、私達職員もハラハラドキドキ。

利用者様も、最初は遠目で見ていただけでしたが、次第に「してみたいなあ…。」
「したい！」といった声上がるようになり、皆で楽しく渦巻きのソフトクリームを作ることができました。



皆さんより「2年ぶりに食べた!」「美味しい!」「楽しかった!」「またやりたい!食べたい!」などの声を聞くことができ、普段見られないような笑顔を見ることができて、私達職員一同もとても嬉しかったです。



コロナ禍で行事が減る中、ひと時の楽しい時間を過ごすことができました。

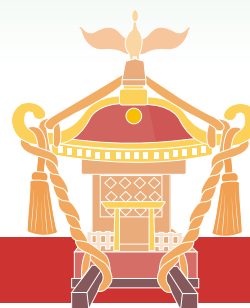
デイサービスセンター 看護職員 勝山 敬子



特別養護老人ホーム

憩いの丘

デイサービスセンター



御神輿 ワッショイ!



「おさえといてくれーよー」



「はいはい」

「これくらいならできでー!」

「とあらんでー!!」
「あなあかんでー」



「なかなかかてーのよー」

コロナ禍3年目のデイを盛り上げようと、有志一同で「神輿」を制作しました。

まずは屋根の部分から、段ボールで設計施工。寄棟作りの作り方を「こうすりゃあえんじゃねんか。」と意見を出し合いました。くくっておいた紐が、いつの間にかなくなり別のやり方に変わっていたりと完成までに時間がかかりました。段ボールをカッターで正確に切ったり、しっかりとりのりで貼ったり、折り紙を綺麗に貼ったりする作業は、高齢の方には難しいです。しかし、完成してみると、段ボールで作ったとは思えないクオリティです。「すごいのが出来たなー。」「よう考えたなあー。」とご利用者の皆さんも喜ばれました。神輿を激しく揺るのは、神様の偉大な力を撒いていただけのようにという意味があるそうです。今年も豊作万作!家内安全!ご利益たっぷり!

いつか憩いの丘夏祭りで担げる日を心待ちにしています。ワッショイ!!ワッショイ!!

憩いの丘デイサービスセンター

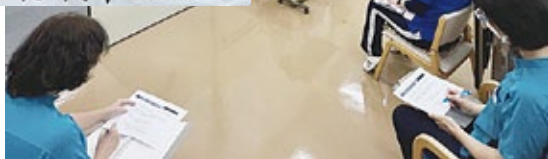
生活相談員 上田 悦子

【コンプライアンス研修に参加しました!!!】

2022.10.12 (水) 16:48~17:13

コンプライアンス研修

講師 憩いの丘デイサービスセンター長 高中 和明氏



年に1回開催されるコンプライアンス研修にデイサービスセンター6名を引き締めて参加しました。法令遵守体制の徹底を行い、コンプライアンスリスクを無くすべく改めて内容を振り返りました。

済生会は社会福祉法人の中でも特に大きな組織であり、64000人の中の一人としてより高度な高潔性が求められます。最近では、様々な違反から組織の存廃に関わる事例も少なからず、一人ひとりの自己管理責任が強く要請されます。近年では、インスタグラム等のSNSの書き込みが多く、一歩発信を間違えると大変な事になりかねません。マイノリティーのちょっとした発信が大規模な批判に繋がる恐れが

あり、法律を守っているから大丈夫と言う事だけではなく、個人の意識が大切となると改めて確認しました。

コロナ禍となり3年が経過し、施設への出入りも厳しく第三者の目が入りにくなっていますが、施設長をはじめ、管理者の明確な意思の表明と徹底を守り日常業務での自分を振り返り、自己点検を行い、今後も高潔な自分であろうと思いました。

憩いの丘 デイサービスセンター 生活相談員 片岡 なおみ

特別養護老人ホーム 憩いの丘

豊作

二宮鼓神社御神幸

10月9日（日）、二宮鼓神社のお祭りがありました。

前日の天気予報では雨の予報でしたが、当日は雨も降らず祭りの日を迎えることができました。少し肌寒いながらもすがすがしい朝で、お祭りに参加されるご利用者も施設から外に出るときは上着を一枚羽織り、『朝は、少し冷えるなあ〜』など言われながら玄関前に出てこられました。御神輿が軽トラの荷台に載せられ、笛や太鼓の音色が流れるなか御神幸が到着しました。

宮司のお話しの後、利用者の健康と長寿を願い、ご祈祷していただきました。施設長が代表で玉串を奉納すると皆さんお手を合わせ各々の願いを祈られました。続いて氏子の舞姫3人による浦安の舞があり、『かわいい』、『上手じゃなあ〜』、『懐かしいわあ〜』などの声が聞こえ、楽しまれていました。



介護職員 安藤 智鶴、土家 啓嗣

介護老人保健施設

新型コロナワクチン4回目接種を実施

令和4年8月8日（月）から10日（水）にかけて入所者様を対象に、新型コロナワクチンの4回目接種を実施しました。国内の感染状況も少し落ち着いていましたが、7月後半から一気に感染者が増え始めたことから、多くの入所者様が接種されました。

幸い当荘では入所者様や通所利用者様から感染者は発生しておりませんが、引き続き感染予防対策を徹底していきたいと思います。

事務職員 市川 浩司

屋台風メニューと敬老の日祝い膳



今年もコロナ禍で夏の夜市や敬老会イベントが中止となったので8月末に“屋台風メニュー”を、敬老の日に“祝い膳”をお作りしました。

屋台風メニューのなかみは、たこ焼き・お好み焼き・チキンナゲット・フライドポテト・アメリカンドッグ・おにぎりです。なるべくキザミ食の方まで食べやすいように、たこ焼きとお好み焼きはタコや具が刻まれている物を選び、ナゲットは豆腐とミンチ肉を使って手作りました。アメリカンドッグも食べやすい大きさになるように手作りしました。給食では減多に出ない品々で、何日も前から楽しみに待っていてくださった方もおられたようです。「美味しかったわ」の他に、「お好み焼きがもっと食べたかった」や「焼きそばも食べたかった」の声がありました。お好み焼きが人気のようなので、またお好み焼きをメインでお出ししようと思います。焼きそばは通常でもお出ししているので、今回はあえて外したのですが、次回の屋台風…のときには加えるように検討しようと思います。

敬老の日祝い膳は、食べている様子を見に行くころにはもう空っぽという方もおられたり、日ごろ食の細い方も完食されたり、「美味しかったよ」という声が聞け、頑張ったかいがあったなと思います。

管理栄養士 谷口 直美

料理会を開催！



令和4年8月31日（水）に料理会として、入所者様と職員が、一緒にちらし寿司を作りました。具材を切ったり、うちわで仰ぎながらお寿司を混ぜたりと、皆様とてもお上手でした。できたお寿司は昼食に。「美味しくできたなあ」と召し上がられ、「昔はよう作りよった」などと、昔話も飛び出し喜んでいただきました。

料理を通じて昔を懐かしむ良い時間を過ごしていただけたのではないかと思います。

今後も入所者様が笑顔で楽しんでいただけるような行事等を計画していきたいと思います。

介護職員 坂本 珠美



介護老人保健施設

褥瘡予防ケアの実践



令和4年8月2日（火）に済生会吉備病院の皮膚排泄ケア認定看護師、石川師長に施設に来荘していただきました。

入所中の高齢者の方で両上肢に皮下出血や表皮剥離がしやすい方の状態をみていただきました。

皮膚が脆弱な方には、塗布する軟膏の形態なども考えながら、皮膚状態によって軟膏の種類を固めのものではなく、柔らかめの軟膏やローションタイプの物を塗布するなど、皮膚を保護する方法の検討や処置の回数を増やすなどして、保湿に努めていくことが大切だと思いました。

利用者様のケアを日々行う中で、皮膚障害や損傷のリスクを考え、介助や観察、皮膚の保護や乾燥を予防しながら、しっかりと保湿に努めていきたいです。

看護職員 近藤 紀子

秋の町内事前溝掃除を実施

令和4年9月3日（土）に秋の町内事前溝掃除を、職員有志で実施しました。

コロナ禍でもあり、感染対策を行ったうえで、日頃から地域で事業ができることに感謝し、施設周辺の溝掃除や草抜きをしました。今夏の猛暑の影響からか、例年以上に藻が発生しており、溝から引き上げることが一苦勞でした。早朝から約1時間清掃活動ができ、清々しい気持ちになりました。



事務職員 市川 浩司

済生会中四国ブロック会議に参加して

令和4年9月16日（金）に済生会中四国ブロック会議に参加しました。

コロナ禍でありオンライン開催で行なわれ、中四国6県11施設に加えて東京の済生会本部から参加がありました。

会議では、新型コロナウイルスへの対応や厳しさを増す施設運営等に対して、活発に意見交換が行なわれ大いに刺激を受け有意義な会議となりました。

引き続き、職員と一緒に施設をより良くしていけるよう取り組んでいきたいと思います。

管理者 難波 洋一郎

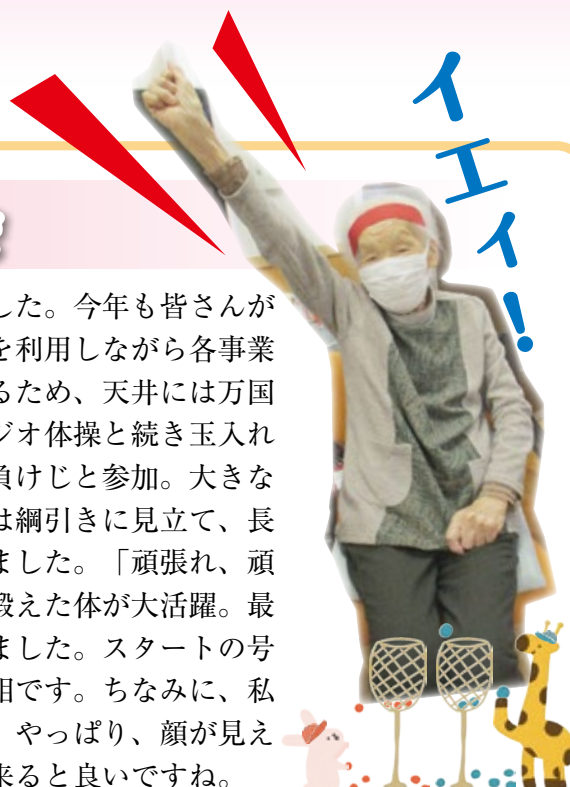
第33回 全国介護老人保健施設大会に参加

コロナウイルス感染症が猛威を振るい、3年ぶりの全国大会が令和4年9月22日（木）～23日（金）兵庫で開催され、私はwebで参加させていただきました。特別講演や多くの演題発表があり、その中で「尊厳死宣言の覚悟」という発表で、入所時に尊厳死宣言書（1. オムツは嫌！ 2. 病院は嫌！ 3. 車椅子で過ごしたい！）を持参された方に、最後まで3人介助にてトイレで排泄され、下肢が壊疽していても施設で対応し、介護士・リハビリ職員で散歩、事務員が誕生日会を盛り上げ、管理栄養士は体にやさしい食事作り等、皆が希望を叶える為、努力をされ最後をむかえられたという発表が強く心に残りました。自施設でも家族との思い出作りや、最後まで美味しく味わっていただけるよう等、取り組んでいます。もっとできたのではないかと考えることがあり、全職員が、それぞれ何が出来るかを考え、入所者様・ご家族様の希望を叶えられるよう努力していかなければならないと思いました。また、他にも興味深い発表が多く、日々のケアに活かし頑張っていきたいと思います。

介護職員 山邊 雅美

令和4年 宇垣荘運動会

秋の気配を感じる10月17日、宇垣荘運動会が開催されました。今年も皆さんが一堂に会して開催する事は叶いませんでしたが、放送設備を利用しながら各事業所で大盛り上がり。我がデイサービスでは気分を盛り上げるため、天井には万国旗、額には紅白の鉢巻きを締めて気合十分。選手宣誓、ラジオ体操と続き玉入れにパン食い競争と頑張りました。パン食い競争では職員も負けじと参加。大きな口を開け、狙いを定めて食いつきます。事業所別の種目では綱引きに見立て、長く伸ばした紐をどちらが早く巻き取る事が出来るかを競いました。「頑張れ、頑張れ！あと少し」と応援にも熱が入ります。日頃の体操で鍛えた体が大活躍。最後に職員が1対1で直接対決！！職員仕様で紐を長〜くしました。スタートの号令に合わせ、「腕が痛い〜」と悲鳴を上げながら必死の形相です。ちなみに、私は総合司会の為、1人別室で放送機材に向かって進行です。やっぱり、顔が見えないって寂しいですね。早く皆さんで集まって出来る日が来ると良いですね。



頑張れ〜!!



生活相談員 國富 由香里

宇垣荘敬老会記念式典

9月19日に宇垣荘敬老会記念式典を行いました。昼食は赤飯や天ぷらなど彩り豊かな松花堂弁当で「祝い事には赤飯じゃな」「上手に作ってあるなー、美味しいわ」と皆様ご満悦の様子でした。

式典では職員より感謝の意を込めた手作り表彰状、記念品の贈呈を行いました。「いつもありがとうな」「緊張したけど楽しかった、ありがとうね」と感想がありました。そして皆様のご健康とご多幸を願い1本締めにて会を終了いたしました。

今年も敬老会に参加して下さりありがとうございました。皆様の笑顔がたくさん見られ思い出に残る一日となりました。



介護職員 大饗 美代子

特別養護老人ホーム

夏祭り

コロナ禍で、今年の夏祭りも各事業所で、的当て、輪投げ、金魚すくいなどイベントを開催しました。開始の放送を待つ間、浴衣や法被など、ご自分で選んだ衣装に袖を通し「似合うかな？」と鏡の前でチェック。準備ok！

腕をまくり、金魚すくいのポイを持ち「これは網が破れないから、沢山とれるよ」と金魚やアヒルを小さい器に山盛りにすくい上げ「こんなにとれたよ」と大喜びで見せあいっこ。男性陣は魚釣り。「昔ようやったよ」「なかなか釣れないな」「大物釣りあげたぞう」と一喜一憂。職員も一緒になってタコ、イカ、まぐろを吊り上げました。最後はお待ちかねの盆踊り。職員の踊りをお手本に、一生懸命、手を振り足踏み、リズムを刻む。歌を口ずさみながら「懐かしいな」と笑顔一杯の夏祭りでした。

介護職員 香山 陽子





【秋のお楽しみ会】～くじ引き会場～



10月26日（水）に『秋のお楽しみ会』をしました。ハロウィンが近いこともあって飾りつけをハロウィンっぽくしました。今年こそはと思っていた玉松園祭を新型コロナウイルスが終息していないため断念し、プチお楽しみ会をする事になりました。



お楽しみ会では、バザー・くじ引き・喫茶があり、いつものにぎやかな楽しい時間を過ごす事が出来ました。くじ引きでは、「これ欲しかったのよ〜」「あなた、良い物が当たったわね！日頃のおこないネ♡」など…大事に持って帰り、翌日には、「これ良かろう〜😊昨日くじ引きで、もろうたんじゃ！」と喜ばれていました。新型コロナウイルスで外出が出来ないため、気持ちが落ち込んでいる中、皆さんの笑顔が見られて良かったです。



また、来年こそは盛大な玉松園祭が出来る事を願っております。

介護職員 八木 祐子



【秋のお楽しみ会】～バザー会場～



新型コロナウイルス感染対策のため入所者の皆さんは外出できず、買い物にも行けない状態が続く中、1年ぶりに入場の制限をしながらですが、『秋のお楽しみ会』の目玉として、交流ホールでバザーを開催しました。

新型コロナウイルス感染対策の中、普段は通販や職員による買い物代行を利用されていたので、皆さん楽しみにされていました。

内容は、衣類・鞆・タオル等です。「これサイズ何かな？」「ベストが欲しいわ」「黒のズボンあるかな？」鏡の前で、色々試着して「これ似合うかな？」「これ買うわ！」と、一人で何着も購入された方もおられ、「安いわ〜」「よかったわ〜」と久しぶりに商品を見て触って買い物を楽しまれ、皆さん終始笑顔で大変喜ばれていました。介護職員 安藤 好恵

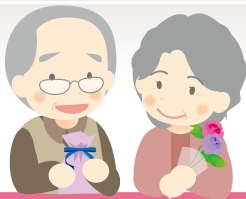
4回目新型コロナウイルス予防接種実施

入所者48名、職員25名、給食委託業者5名を8月19日、9月16日の2回に分けて予防接種を実施しました。4回目ともなれば、手早く流れもスムーズに進み短時間で終了する事が出来ました。今回は入所者5名の発熱の他、職員の多くにも発熱などの副反応がみられました。

新型コロナウイルスの収束の見通しが無く不安感は無くなりますが、行動制限の中、入所者の方々は早く元の生活に戻れるようにと願いながら前向きに頑張っています。

看護職員 榊山 幸枝





祝（敬老の日）



令和4年9月19日（月）、『敬老の日記念式典』が開催されました。

国家斉唱（心の中での斉唱になります）から始まり、施設長の祝いの言葉のあと、長寿のお祝いとして記念品の贈呈が行われました。

今年も、残念ながら新型コロナウイルスの感染予防のため、外部の方は招待できず、入所者皆さんが一同に介して、盛大に開催することはできませんでした。お祝いの対象者のみの参加で、これからの変わらぬ健康を願いながら長寿をお祝いさせていただきました。

今年は卒寿（90歳）1名、米寿（88歳）2名、傘寿（80歳）2名、喜寿（77歳）4名おられ、更に長寿で園より特別祝いを受けられる方が4名で計13名の対象者がおられ、それぞれに記念品の贈呈がありました。



お昼には敬老の日ということで、豪華な行事食が用意され大変喜ばれました。来年こそは入所者の皆さん、職員一同、全員で敬老の日をお祝い出来る事を願っています。

皆さん、これからも元気にお過ごしください。

事務所 吉澤 和幸



草刈りをして頂きました

9月26日（月）

御津建部シルバー人材センターの方に依頼して、草刈りをしていただきました。



当日は早朝より作業を開始され見違えるようにきれいに刈ってくださりました。

正面玄関前のツツジの植え込みと中庭や施設の周りは枝や雑草が伸び放題になっていたもので、作業された後はビックリするほどスッキリしました。

残暑厳しい中、手際よく作業していただきありがとうございました。



事務所 吉澤 和幸



和みの郷かなや



養護老人ホーム(一般型特定施設)

敬老会



9月20日：コロナウイルス警戒中という事で、規模を縮小し施設職員と「百寿」・「米寿」を迎えられたご利用者と老人互助会の役員での式典を取り行いました。

めでたく、「百寿」を迎えられた1名の方に内閣総理大臣からの賞状並びに銀杯を、「米寿」を迎えられた2名の方に新見市からのお祝い金を、それぞれ施設長から渡していただきました。引き続き、老人互助会の代表者に支部岡山県済生会からのお祝いの品を受け取って頂き、皆さんの健康と長寿をお祝いしました。また、岡山西部ヤクルト販売様からヤクルトとお祝い金を、ポルカ天満屋ハピータウン様にお茶の葉とトイレトペーパーを頂き、ご披露いたしました。

例年行なわれていた「アトラクション・食事会」は自粛中ということもあり行えませんでした。昼食時には、記念のカードを添えた祝い膳を用意し、ご利用者各々の居室でゆっくりと食事をして頂くことが出来ました。「百寿」を迎えられたご利用者の方は「長生きしたなあ～。祝ってもらえてうれしい。」と涙を見せておられました。

介護職員 東 真由美



火災・避難訓練(夜間想定)

10月3日：新見消防署立会のもと、新職員をはじめ、当日の出勤者が事務所内や宿直室の消防設備について説明を聞き、いろいろな状況が起きた時の対応についての質問に対して、細かく回答をいただきました。

初めて訓練に参加される利用者の方には事前に避難経路等を説明していた為、慌てることなくスムーズに移動することができていました。終了後の反省会では、それぞれの課題について、消防署の方から助言してもらいました。

又、毎年、行っている訓練ですが、「回を重ねていくことが大切」であると付け加えられました。

最後に、消火器による訓練を行い、それぞれが掛け声と共に標的に噴射し、無事一連の訓練を終了しました。



主任生活相談員 黒川 睦美

お誕生日おめでとうございます



誕生日を覚えてくれてたん
じゃなあ。ありがとう。
こんなに長生きができる
とは思わなかった♡～
すごいぞ馳走じゃな～
いただきます。

手はじめに、10月は早々にサプライズとして施設長はじめ職員がプレゼントを持って、見て楽しんでいただけるようにハロウィン仕様で訪問してお祝いをしました。毎月、コロナ対策を行いながら、楽しんでいただけるよう計画できたらと思います。



栄養士 金藤 海幸



お誕生日おめでとうございます 🍷
新型コロナ「第7波」対策の一環として、しばらく全員が食堂に集まっての会食が難しくなりました。
令和4年の上半期は「和みレストラン」として選択食を楽しんでいたいただきましたが、10月からは、それに代わり利用者さん個々の誕生日に合わせ、細やかながら御祝御膳を用意しました。全体の誕生会メニューの日とは別に、個々に御祝できたら、少しでも喜んで頂けるのではないかと思います。

地域の方からの寄贈

10月11日・24日：地域の方から、「施設でお役に立てば」と紙パンツや衣服などを頂きました。「必要とされる方々へ有効に使わせていただきます。」有り難うございました。

コロナ禍、なかなか地域の皆様との交流が難しいですが、これからも結びつきを大切にしていけたらと思います。



計画作成担当 古屋 純子



たちばな苑

看護職員 瀧 ひとみ

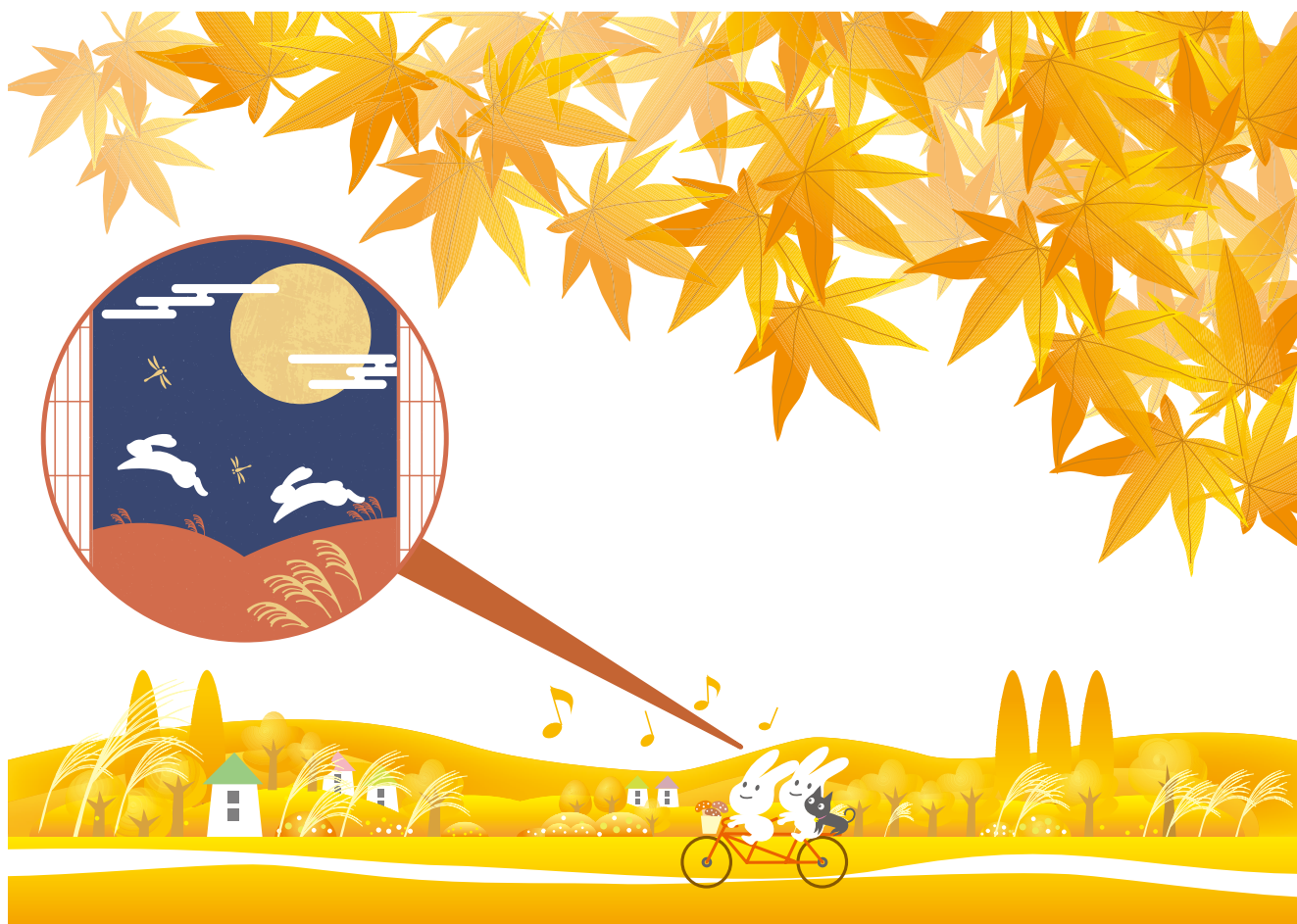
- ①大阪出身ですが、岡山で過ごす時間の方が長くなってきました。子どもが目指す介護福祉の世界を私自身も勉強したいと思い、この度入職させて頂きました。早く業務や環境に慣れて、利用者の方々が笑顔になってもらえるケアを提供できるよう、精進いたします。
- ②旅行や映画鑑賞・コンサートなどに出掛けることが好きですが、その先に待っている楽しみは、ご当地グルメを食べることです。好き嫌いはないですが、特に甘味が大好きです。このご時世、今はお取り寄せで対応中です。



憩いの丘

運転手 後藤 尚之

- ①9月より運転手として勤務させて頂いております。運転業務を通して地域社会に貢献していきたいと考えております。よろしくお願い致します。
- ②趣味：ドライブ・散歩
好きな言葉：人あってこそ自分



編集後記

木もれ陽



朝夕と急に寒さを感じる季節となりました。残暑厳しかった9月も終わり、いよいよ秋へと景色とともに変わってゆくのでしょうか。今秋以降の新型コロナの感染拡大においては、これまでの感染拡大を大幅に超える感染者数が生じることもあり得るとされており、また、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されています。

国内・海外において、数多くの企業や研究機関によりワクチンの開発や生産体制の整備が取り組まれています。変異していくウイルスに対応しながら、この難局を乗り越えていきたいものです。

和みの郷かなや 岡本 忠志